

RPPC メールマガジン 第 831 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 7 月 8 日）

#### ■事務局からのお知らせ

港湾工事推奨用リサイクル製品便覧（令和元年度版）の発送を各関係団体宛に発送しておりますのでお知らせいたします。

HP 会員ページにも近日中に掲載予定です。

#### ■リサイクルポートに関連する最新の情報

##### 1.リサイクルポート推進協議会が総会(書面)開催、令和 2 年度議案を了承

リサイクルポート推進協議会（会長・米田徹糸魚川市長）は書面議決方式に基づき、6 月 4 日から同 19 日の期限内に寄せられた令和 2 年度総会議案書審議用紙を集計し、全ての議案について可決した。

第 1 号議案「運営委員の交代」では、新任として水飼和典・東京都港湾局港湾整備部計画課長、清野馨・石狩湾新港管理組合振興部長の 2 名。

第 2 号議案「新規会員の承認」では、新規会員は三菱マテリアル(株) 1 社、退会は会社合併によるものを含め 4 社。令和 2 年 6 月時点での会員数は 1 6 1 会員。

第 3 号議案「平成 31 年度活動報告」、

第 4 号議案「平成 31 年度歳入歳出決算報告及び監査報告」、

第 5 号議案「令和 2 年度活動計画（案）」、

第 6 号議案「令和 2 年度歳入歳出予算（案）」、

第 7 号議案「会則の改定（案）」について、いずれも原案通り可決した。

---

##### 2.港湾局、海・船の視点で港湾強靱化、年度内に対策とりまとめ

国土交通省港湾局は 6 月 30 日、「海・船の視点から見た港湾強靱化検討委員会（委員長・高山知司京都大学名誉教授）」を設置し、WEB 方式で初会合を開催した。海・船の視点から見た津波来襲時における課題を、①船舶の沖合退避②港内での係留避泊（岸壁や係船柱・係留索の強度等）③衝突・乗揚げによる被害といった 3 項目に分けて整理しており、今後、必要となるソフト・ハード対策をとりまとめていく予定。

初会合の冒頭に挨拶した高田港湾局長は、「港湾の強靱化は耐震強化岸壁の整備、防波堤等の粘り強い化、港湾 B C P の策定、訓練の実施などソフト・ハード一体となった防災・減災対策を推進してきた。しかしながらこうした取り組みが陸側、設置者側から見たものが主とな

っており、海側、船舶側から見た対応という点では更なる改善の余地があると認識している」、と語った。

---

### 3.港湾分科会、防災・減災施策方針まとめ

国土交通省港湾局は6月26日、交通政策審議会港湾分科会防災部会の第4回会合をWEB方式で開催し、「今後の港湾におけるハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策のあり方」の答申案について審議した。

今回議論した答申案では、港湾における防災・減災対策の現状と課題、同対策の基本的な考え方（大規模地震、津波、高潮・高波・暴風、気候変動への対応等）を明記した上で、施策方針を記載している。

同施策方針では、①頻発化・激甚化する台風による被害への対応②気候変動に起因する外力強大化への対応③災害に強い海上交通ネットワーク機能の構築④臨海部の安全性と災害対応力の更なる向上、といった4項目を位置付け、具体的な取組みの方向性を示している。

---

### 4.舞鶴港、上安久線附帯施設確保でSCP地盤改良、潜堤築造

近畿地方整備局舞鶴港湾事務所は、今年度から臨港道路「上安久線」の一部に着手していくことにしており、当面発生する掘削土砂の受入れ先となる附帯施設を舞鶴港和田地区の国際ふ頭の隣接部に確保する。潜堤構造の護岸を予定しており、今年度と同潜堤護岸下の地盤改良を実施する。改良延長は約160㍍で、工事はSCPによる改良になる。同附帯施設の地盤改良は今年度に終わらせ、来年度に護岸本体（潜堤）を整備する方針。

臨港道路上安久線の整備では、山岳部の切盛土工事で40万立方㍍規模の土砂が発生する見込みだが、同切盛土の工程はまだ少し先になり、今後整備する潜堤構造の附帯施設はそれまでに発生する土砂を受入れるつなぎ的な取扱いになる。将来は同部分も含め舞鶴港国際ふ頭第2バース用地の一部になる。

【港湾空港タイムス 07月06日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: [rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください